

学校だより
世帯数配布

西山から版

令和4年2月発行 No.12
学校の今をお知らせします
名古屋市立西山小学校
電話(052)-701-5181

<https://www.nagoya-c.ed.jp/school/nishiyama-e/>

寒いが続いています。新型コロナウイルス感染症が拡大し、愛知県は「まん延防止等重点措置」の実施区域となっております。引き続き、「うがい、手洗いの徹底」を始めとした感染症対策について、ご家庭でもお声掛けをお願いします。

行事中止のお知らせ

まん延防止等重点措置の実施を受け、以下の行事を中止することにしました。

【授業参観・学級懇談会の中止】

2月15日(火)・16日(水)・17日(木)に予定していた授業参観および学級懇談会を中止します。

【博物館への校外学習(3年生)の中止】

2月8日(火)・9日(水)・16日(水)に公共交通機関を利用して出掛ける予定だった博物館への校外学習を中止します。

【クラブ見学会(3年生)の中止】

2月22日(火)に予定していたクラブ見学会を中止します。3年生は6時間目にクラブ活動を見学する予定でしたが、見学は中止にして、各学級で担任からクラブ活動について説明します。そのため、この日の下校時刻は15:20頃となります。4~6年生は、その時の感染状況を基に、クラブ実施の有無を判断します。実施しない場合は授業を行いますので、下校時刻に変更はありません。

どの行事も、何とか工夫して実施する方法を検討しましたが、子どもたちの健康と安全を最優先に考えた結果、実施は困難であると判断しました。ご理解の程、よろしく願いいたします。

2月の行事予定

- 1日(火) 委員会活動(5・6年生)
- 4日(金) 引き落とし日
- 7日(月) あいさつ週間
- 10日(木) 感謝の会(1限)
- 14日(月) 防災と安全の日
- 17日(木) 出前授業(4年生)
- 22日(火) 校外学習(たんぼぼ組)
クラブ活動・クラブ説明
6時間授業 15:20下校
(3~6年生)
- 28日(月) 分団会(2限)

2月10日(木)の「感謝の会」は、テレビ放送で行うことにしました。

3月10日(木)の「6年生を送る会」は、昨年度同様、学年ごとにビデオレターを撮影し、6年生に贈ることにしました。

3月の行事予定

- 1日(火) 委員会活動
- 4日(金) 引き落とし日
- 10日(木) 6年生を送る会(1限)
- 11日(金) 防災と安全の日
- 16日(水) 給食終了
4時間授業 13:30下校
(1~4・6年生)
6時間授業 15:20下校
(5年生)
- 17日(木) 卒業式(6年生)
家庭学習日(1~5年生)
- 18日(金)・22日(火)・23日(水)
3時間授業 11:25下校
- 24日(木) 修了式(1限)
3時間授業 11:25下校

今後も、コロナの感染状況により、予定が変更になる場合がありますのでご承知おきください。

子どもたちの様子

学校での子どもたちの様子を、一部ですがお伝えします。



吉村先生のお話

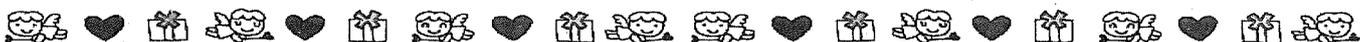
1月17日（月）の朝会で、教頭先生から「阪神・淡路大震災」についてのお話がありました。教頭先生は、当時、大阪に住んでいて、激しい揺れとともにベランダにあったエアコンの室外機が、窓を破って家の中に飛び込んできて、家の中はガラスの破片だらけになったという経験をされたそうです。その時の経験を基に、避難訓練の大切さについてお話されました。



配付されたヘルメットを被って
避難する低学年の子どもたち

その日の3限の休み時間に、避難訓練を行いました。避難訓練の様子を毎回見ている減災センター所長の吉村先生からも、「毎回、避難の仕方が上手になっています」と、お褒めの言葉をいただきました。

【避難訓練】



考えた計算の仕方を発表する様子

本年度の学校努力点は、「主体的に考える児童を育てる算数科の指導」というテーマで、各学級で、算数科の授業の工夫に取り組んでいます。



自分の考えを友達と伝え合う様子

例えば、1年5組では、「 $13-9$ 」という繰り下がりのある引き算の仕方を考えました。「13から1ずつ取る」「13を10と3に分け、10から9を引いて1、1を3と合わせる」「13からまず3を取って、次に6を取る」といったように、計算の仕方をいろいろと考えて伝え合う姿が見られました。計算の仕方を「教わる」のではなく、「自分たちで考える」ことができました。

【1年5組 努力点授業】



子どもたちの様子

学校での子どもたちの様子を、一部ですがお伝えします。



吉村先生のお話

1月17日（月）の朝会で、教頭先生から「阪神・淡路大震災」についてのお話がありました。教頭先生は、当時、大阪に住んでいて、激しい揺れとともにベランダにあったエアコンの室外機が、窓を破って家の中に飛び込んできて、家の中はガラスの破片だらけになったという経験をされたそうです。その時の経験を基に、避難訓練の大切さについてお話されました。



配付されたヘルメットを被って
避難する低学年の子どもたち

その日の3限の休み時間に、避難訓練を行いました。避難訓練の様子を毎回見ている減災センター所長の吉村先生からも、「毎回、避難の仕方が上手になっています」と、お褒めの言葉をいただきました。

【避難訓練】



考えた計算の仕方を発表する様子

本年度の学校努力点は、「主体的に考える児童を育てる算数科の指導」というテーマで、各学級で、算数科の授業の工夫に取り組んでいます。



自分の考えを友達と伝え合う様子

例えば、1年5組では、「13-9」という繰り下がりのある引き算の仕方を考えました。「13から1ずつ取る」「13を10と3に分け、10から9を引いて1、1を3と合わせる」「13からまず3を取って、次に6を取る」といったように、計算の仕方をいろいろと考えて伝え合う姿が見られました。計算の仕方を「教わる」のではなく、「自分たちで考える」ことができました。

【1年5組 努力点授業】

